

新型コロナウイルスワクチンの接種について

1 要旨・目的

新型コロナウイルスワクチン（以下「ワクチン」という。）接種における本県の取組内容等について報告する。

2 現状・背景

新型コロナウイルス感染症対策の有効な手段であるワクチン接種を、県・市町・関係団体等と連携して実施しているところである。

3 概要

(1) 対象者

県民(5歳以上の方)

(2) 事業内容

ワクチンの接種を希望する方が、1日も早く、1人でも多く接種できることを目標とし、市町の接種体制の支援等を実施する。

ア 12歳以上の方への接種

(ア) 使用するワクチン

- ・従来型ワクチンに加えて、9月半ば以降はオミクロン株対応ワクチン※¹の使用も開始される。
- ・オミクロン株対応ワクチンの使用開始までは、従来型ワクチンにより速やかに接種を実施する。

	9月半ば過ぎまで	9月半ば過ぎ以降	10月半ば以降
1, 2回目接種未完了者	従来型ワクチン		
3回目接種未完了者	従来型ワクチン		オミクロン株対応ワクチン
4回目接種未完了者 (高齢者等対象者)※ ²	従来型ワクチン	オミクロン株対応ワクチン	
上記以外の方 (3, 4回目接種完了者)	この時点での追加接種なし		オミクロン株対応ワクチン

※¹ まずはオミクロン株 BA.1 に対応するワクチンを使用し、3～5回目接種用として、1人1回接種する。ファイザー社ワクチンは12歳以上、モデルナ社ワクチンは18歳以上を対象年齢として接種する。

※² ①60歳以上の者、②18歳以上60歳未満の基礎疾患を有する者その他新型コロナウイルス感染症にかかった場合の重症化リスクが高いと医師が認める者・医療機関及び高齢者施設等の従事者

(イ) 接種間隔

	従来型ワクチン		オミクロン株対応ワクチン
	ファイザー社、モデルナ社	武田社（ノババックス）	ファイザー社、モデルナ社
3回目接種	2回目接種から5か月経過後	2回目接種から6か月経過後	前回接種から5か月経過後となる見込み (9/14 国分科会予定) ※
4回目接種	3回目接種から5か月経過後		
5回目接種			

※国の薬事・食品衛生審議会において、接種間隔は「少なくとも5か月とすること」「接種間隔を短縮する方向で検討し、10月下旬までに結論を得ること」との方針が示されている。

(ウ) オミクロン株対応ワクチンの配分

	R4. 9 月	R4. 10 月	合計
ファイザー社	439, 920	168, 480	608, 400
モデルナ社	43, 500	65, 250	108, 750
計	483, 420	233, 730	717, 150

※従来型ワクチンについては、配送済みのワクチンを活用。

(エ) 接種券

- ・既に配布済みの接種券の使用も可能であることから、新たに接種券の配布が必要な「3回目接種完了者であって4回目接種の接種券を未送付の者」及び「従来型ワクチンによる4回目接種完了者」に対して発送する。
- ・早期に接種時期を迎える者から優先的に配布し、その後、接種時期に応じて順次配布する。
- ・上記を基本として、発送方法、発送時期等は、市町において検討中。

(オ) 接種体制

引き続き市町を実施主体として個別接種医療機関及び集団接種会場において実施する。

(カ) 職域接種

オミクロン株対応ワクチンを用いた職域接種については、現在国において検討中。

イ 5～11歳（小児）の方への接種

区 分	概 要
接 種 間 隔	1, 2回目接種：通常、3週間の間隔 3回目接種：2回接種完了から5か月経過後
使用するワクチン	ファイザー社ワクチン（5～11歳用）※
接 種 体 制	個別接種を基本とし、一部市町では集団接種を実施
そ の 他	令和4年9月6日から3回目接種の実施が可能となった。また、オミクロン株流行下での感染動向やワクチンの有効性及び安全性に関する知見が得られたことから、1～3回目接種の努力義務が適用された。

※ 接種する有効成分の量は、12歳以上の1/3

ウ 生後6か月から4歳以下（乳幼児）の方への接種

ファイザー社が乳幼児用のワクチンを薬事申請中。乳幼児用ワクチンの接種を実施することとなった場合に備えて、接種体制の検討を進めている。

4 その他

(1) 市町別接種状況等

別紙のとおり

(2) 年代別接種状況（令和4年9月11日現在）



市町別接種状況

市町名	5～64 歳		12～64 歳	65 歳以上			全人口		
	1 回目	2 回目	3 回目	1 回目	2 回目	3 回目	1 回目	2 回目	3 回目
広島市	75.35%	74.83%	56.99%	93.76%	93.60%	90.20%	77.16%	76.75%	60.00%
呉市	77.68%	77.28%	61.06%	92.26%	92.01%	88.49%	80.73%	80.40%	66.48%
竹原市	81.91%	81.56%	67.82%	94.54%	94.28%	92.23%	85.36%	85.04%	74.42%
三原市	78.36%	77.91%	62.13%	94.65%	94.41%	91.30%	81.92%	81.55%	67.76%
尾道市	77.47%	77.00%	60.14%	94.08%	93.82%	90.37%	81.37%	80.99%	66.84%
福山市	75.62%	75.12%	56.74%	93.59%	93.33%	89.46%	77.88%	77.47%	60.76%
府中市	80.11%	79.62%	65.92%	93.96%	93.50%	89.89%	83.52%	83.06%	70.68%
三次市	76.85%	76.47%	60.50%	93.38%	93.06%	90.38%	80.33%	79.99%	66.56%
庄原市	79.64%	79.14%	68.04%	94.82%	94.56%	91.90%	84.22%	83.85%	74.03%
大竹市	77.64%	77.16%	60.55%	94.22%	94.04%	91.17%	81.12%	80.76%	66.86%
東広島市	78.09%	77.61%	63.54%	94.88%	94.65%	91.77%	78.97%	78.57%	63.68%
廿日市市	76.56%	76.04%	59.44%	95.43%	95.15%	92.01%	79.45%	79.03%	63.73%
安芸高田市	80.46%	79.91%	67.76%	93.06%	92.84%	90.77%	83.61%	83.22%	72.77%
江田島市	80.07%	79.73%	65.61%	92.98%	92.73%	90.61%	84.18%	83.90%	73.68%
府中町	77.31%	76.77%	60.37%	95.08%	94.83%	91.80%	77.89%	77.45%	61.24%
海田町	77.92%	77.62%	62.77%	94.42%	94.13%	91.13%	77.93%	77.65%	62.39%
熊野町	77.37%	77.00%	64.86%	94.64%	94.36%	91.67%	80.88%	80.55%	68.73%
坂町	79.88%	79.45%	68.40%	93.37%	92.95%	90.89%	80.51%	80.08%	68.01%
安芸太田町	76.85%	76.10%	62.35%	93.34%	92.74%	89.62%	83.88%	83.23%	73.73%
北広島町	78.03%	77.98%	62.02%	94.57%	94.33%	91.30%	82.38%	82.27%	69.32%
大崎上島町	83.87%	83.24%	76.29%	94.38%	94.14%	92.04%	87.24%	86.80%	80.20%
世羅町	77.47%	77.31%	59.92%	93.33%	92.93%	88.85%	82.05%	81.80%	67.96%
神石高原町	78.71%	78.17%	73.82%	94.99%	94.72%	92.35%	85.11%	84.71%	79.03%
計	76.40%	75.92%	59.00%	93.84%	93.61%	90.28%	78.77%	78.38%	62.85%

※ VRS 入力情報（令和 4 年 9 月 11 日）

※ 分母となる広島県の人口は、2,788,648 人（令和 4 年 1 月 1 日）

※ 12～64 歳の人口のうち、12～14 歳の人口は、10～14 歳の VRS 入力情報×3/5 として推定。

※ 接種率の算定にあたっては、死亡した方の、接種日が令和 3 年中の接種回数は除いている。

【4 回目接種状況】（令和 4 年 9 月 11 日）

60 歳以上	全年齢
626,903 人（63.66%）	678,216 人（24.32%）